

# 事業報告

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

## 【事業概要】

### 【財団設立経緯等】

株式会社ニトリホールディングスは、「住まいの豊かさを世界の人々に提供する」というロマン(志)のもと、商品の提供など事業活動の多くをアジア諸国に支えられてきました。「お世話になったアジア諸国に恩返しをしたい」という思い、「アジア諸国の若者たちの勉強上の夢が叶うことを願い」から、2005年3月、本財団代表理事似鳥昭雄(株式会社ニトリホールディングス代表取締役会長)の私財寄附により、似鳥国際奨学財団が設立されました。

アジア諸国からの留学生のうち、志操堅実、学力優秀でありながら、経済的理由により学業の継続が困難な者に対して「奨学援助」を無償で行い、もって、諸国の友好親善と人材の育成を目的としておりました。その後内閣府へ公益財団への移行申請を行い、2009年10月1日には、公益財団法人となりました。移行後は、対象範囲をアジア諸国から世界各国へ広げ、現在は日本国内事業として、アジアのみならず世界各国からの来日留学生、日本人大学生、高校生、中学生に奨学援助を行っています。

そして、海外では、台湾・ベトナム・中国大陸に続き、2021年度からはタイ・マレーシアでの海外現地奨学金事業も開始し今後ともさらに充実した活動を行い、微力ながら世界各国の人材育成に力を尽くしていきたいと存じます。

以下、公益財団法人としての18年目の当年度事業の実施状況をご報告申し上げます。

## I. 事業の状況

### 【2022年度採用実績】

区分		支給額		採用人数	
国内	外国人留学生	一般	5~8万円/月	100名	
		一般	5~8万円/月	99名	
	日本人大学生	IT人財	8万円/月	10名	
		みらいIT人財	8万円/月	15名	
	高校生	-	4万円/月	150名	
	中学生	-	3万円/月	155名	
国内計			-	529名	
区分		支給額		学校数	採用人数
海外	台湾	10万台湾ドル/年		16校	90名
	ベトナム	1,300万ドン/年		17校	200名
	中国大陸	5,000元/年		19校	380名
	タイ	10万バーツ/年		6校	36名
	マレーシア	9,500リンギット/年		2校	20名
	海外計			-	60校
合計					1,255名

奨学金 (公1) 支給総額 300,024,094円

住宅補助費(公2) 支給総額 45,715,549円

### 1. 日本国内採用

#### ①奨学金事業(公1)

2022年度日本国内奨学金支給額 184,027,641円

### 【外国人留学生部門】

2022年度外国人留学生採用人数 計100名

奨学生の内訳は以下の通りになります。

#### 出身 12か国・地域

区分	国・地域	人数	構成比
アジア ・ オセアニア	中国大陸	63名	63.0%
	ベトナム	13名	13.0%
	韓国	7名	7.0%
	台湾	6名	6.0%
	インドネシア	2名	2.0%
	マレーシア	2名	2.0%
	モンゴル	1名	1.0%
アフリカ ・ 中東	インド	1名	1.0%
	イラン	2名	2.0%
	エジプト	1名	1.0%
	トルコ	1名	1.0%
合計		100名	100.0%

#### 学校区分

学校区分	人数	構成比
国立	37名	37.0%
公立	8名	8.0%
私立	55名	55.0%
合計	100名	100.0%

#### 学年

学年	人数	構成比
学部1年	4名	4.0%
学部2年	18名	18.0%
学部3年	21名	21.0%
学部4年	15名	15.0%
修士1年	20名	20.0%
修士2年	22名	22.0%
合計	100名	100.0%

## 【日本人大学生部門】

2022年度日本人大学生採用人数 計109名  
 奨学生の内訳は以下の通りになります。(IT人財採用を含む)  
 今年度

### 出身 3か国・地域

国籍	人数	構成比
日本	107名	98.2%
中国大陸	1名	0.9%
モンゴル	1名	0.9%
合計	109名	100.0%

### 学校区分

学校区分	人数	構成比
国立	60名	55.0%
公立	11名	10.1%
私立	38名	34.9%
合計	109名	100.0%

### 学年

学年	人数	構成比
学部1年	13名	11.9%
学部2年	22名	20.2%
学部3年	21名	19.3%
学部4年	31名	28.4%
学部5年	1名	0.9%
修士1年	6名	5.5%
修士2年	15名	13.8%
合計	109名	100.0%

## 【みらいIT人財奨学生部門】

政府が掲げる目指すべき未来社会の姿「超スマート社会－Society5.0－」の実現に向けて、IT人財の確保が急務となっています。文部科学省の「数理データサイエンス係わる教育強化」事業の取り組みを推進し、日本そして世界の未来を担うIT人財を育成するため、2020年度「みらいIT人財奨学金」を創設しました。文部科学省の数理およびデータサイエンスに関わる教育強化事業の拠点校である北海道大学と提携し学生を支援しています。なお、2022年度は日本人大学生枠でも「IT人財」を採用し、更なるIT人財の育成を支援していきます。

2022年度みらいIT人財奨学生採用人数 計15名  
 奨学生の内訳は以下の通りになります。

### 出身 1か国・地域

国籍	人数	構成比
日本	15名	100.0%
合計	15名	100.0%

### 学年

学年	人数	構成比
修士2年	10名	50.0%
博士1年	5名	50.0%
合計	15名	100.0%

## 【高校生部門】

2022年度高校生採用人数 計150名  
 奨学生の内訳は以下の通りになります。

### 出身 2か国・地域

国・地位	人数	構成比
日本	148名	98.7%
韓国	2名	1.3%
合計	150名	100.0%

### 学校区分

学校区分	人数	構成比
国立	11名	7.3%
公立	104名	69.3%
私立	35名	23.3%
合計	150名	100.0%

### 学年

学年	人数	構成比
1年生	57名	38.0%
2年生	56名	37.3%
3年生	37名	24.7%
計	150名	100.0%

## 【中学生部門】

2022年度中学生採用人数 計155名  
 奨学生の内訳は以下の通りになります。

### 出身 2か国・地域

国・地位	人数	構成比
日本	154名	99.4%
中国大陸	1名	0.6%
合計	155名	100.0%

### 学校区分

学校区分	人数	構成比
国立	6名	3.9%
公立	120名	77.4%
私立	29名	18.7%
合計	155名	100.0%

### 学年

学年	人数	構成比
1年生	31名	20.0%
2年生	44名	28.4%
3年生	80名	51.6%
合計	155名	100.0%

## ②住宅補助費の支給(公2)

本期間、上記奨学生(留学生・日本人大学生および みらいIT人財奨学生)合わせて210名に、住宅補助費を支給いたしました。

2022年度住宅補助費支給額 45,715,549円

## 2.海外現地奨学生採用

台湾・ベトナム・中国大陸に続き、タイ・マレーシアの現地大学と提携し、奨学生の支援を行っています。

2022年度海外奨学金支給人数 計726名

(海外奨学金合計 115,996,453円)

内訳は以下の通りになります。

区分	NO.	学校名	支給年額/人(現地)	支援人数	合計(現地)
台湾	1	国立台湾大学	100,000台湾ドル	10名	1,000,000台湾ドル
	2	淡江大学	100,000台湾ドル	6名	600,000台湾ドル
	3	東海大学	100,000台湾ドル	5名	500,000台湾ドル
	4	国立中山大学	100,000台湾ドル	6名	600,000台湾ドル
	5	国立中興大学	100,000台湾ドル	6名	600,000台湾ドル
	6	国立中正大学	100,000台湾ドル	6名	600,000台湾ドル
	7	東呉大学	100,000台湾ドル	5名	500,000台湾ドル
	8	国立台中科技大学	100,000台湾ドル	6名	600,000台湾ドル
	9	国立成功大学	100,000台湾ドル	4名	400,000台湾ドル
	10	国立台湾師範大学	100,000台湾ドル	5名	500,000台湾ドル
	11	国立高雄科技大学	100,000台湾ドル	6名	600,000台湾ドル
	12	国立嘉義大学	100,000台湾ドル	5名	500,000台湾ドル
	13	国立東華大学	100,000台湾ドル	5名	500,000台湾ドル
	14	国立政治大学	100,000台湾ドル	5名	500,000台湾ドル
	15	銘伝大学	100,000台湾ドル	5名	500,000台湾ドル
		16	国立屏東大学	100,000台湾ドル	5名
		小計	-	90名	9,000,000台湾ドル
ベトナム	1	ハノイ工科大学	13,000,000ドン	20名	260,000,000ドン
	2	ハノイ工業大学	13,000,000ドン	20名	260,000,000ドン
	3	国民経済大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	4	ハノイ大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	5	ハノイ貿易大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	6	交通運輸大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	7	ハノイ国家大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	8	商科大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	9	ホーチミン市工科大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	10	アカデミーオブファイナンス	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	11	外国語大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	12	ベトナム農業大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	13	電力大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	14	ハリアブンタウ大学	13,000,000ドン	20名	260,000,000ドン
	15	ホーチミン市技術師範大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
	16	ホーチミン市工業大学	13,000,000ドン	10名	130,000,000ドン
		17	ダナン工科大学	13,000,000ドン	10名
		小計	-	200名	2,600,000,000ドン
中国大陸	1	南開大学	5,000元	20名	100,000元
	2	天津大学	5,000元	20名	100,000元
	3	四川大学	5,000元	20名	100,000元
	4	西南交通大学	5,000元	20名	100,000元
	5	武漢大学	5,000元	20名	100,000元
	6	同済大学	5,000元	20名	100,000元
	7	華東師範大学	5,000元	20名	100,000元
	8	南京大学	5,000元	20名	100,000元
	9	浙江大学	5,000元	20名	100,000元
	10	上海海事大学	5,000元	20名	100,000元
	11	上海对外経貿大学	5,000元	20名	100,000元
	12	南通大学	5,000元	20名	100,000元
	13	西安外国語大学	5,000元	20名	100,000元
	14	大連外国語大学	5,000元	20名	100,000元
	15	東華大学	5,000元	20名	100,000元
	16	西南大学	5,000元	20名	100,000元
	17	青島大学	5,000元	20名	100,000元
	18	蘇州大学	5,000元	20名	100,000元
		19	浙江工商大学	5,000元	20名
		小計	-	380名	1,900,000元
タイ	1	カセサート大学	100,000バーツ	6名	600,000バーツ
	2	タマサート大学	100,000バーツ	6名	600,000バーツ
	3	シーナカリンウィロート大学	100,000バーツ	6名	600,000バーツ
	4	ブラパー大学	100,000バーツ	6名	600,000バーツ
	5	ラムカムヘン大学	100,000バーツ	6名	600,000バーツ
	6	チェンマイ大学	100,000バーツ	6名	600,000バーツ
		小計	-	36名	3,600,000バーツ
マレーシア	1	マラヤ大学	9,500リンギット	10名	95,000リンギット
	2	マラ工科大学	9,500リンギット	10名	95,000リンギット
		小計	-	20名	95,000リンギット
		合計	-	726名	-

※上記の大学以外に、中国大陸6校・マレーシア2校と提携を交渉していましたが、現地の社会情勢に伴い本期間中には締結できなかったため、引き続き2023年度にて締結交渉を実施予定。

## II. 交流事業

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、参加者は事前に抗原検査を実施し感染対策を行った上で、本期間に奨学生の交流事業を開催いたしました。  
奨学生は、地域を越えて様々な奨学生と交流を深めることができました。奨学生やOBOGが、研究内容の紹介や夢、努力していることを発表し、奨学生は熱心に耳を傾け、多くの奨学生にとって良い刺激になりました。  
また、同年代だけではなく財団役員やご来賓の方々からも直接アドバイスをいただくことができました。

### 1.【留学生・大学生対象】

#### ①2022年上期 奨学金授与式

開催日時:2022年5月14日(土)

開催場所:株式会社ニトリホールディングス 東京本部

参加人数:69名



集合写真



奨学生スピーチ



奨学生ステージ

#### ②2022年下期 奨学金授与式

開催日時:2022年10月2日(日)

開催場所:グランドプリンスホテル高輪

参加人数:172名



集合写真



入団証書授与

#### ③みらいIT人財 奨学金授与式

開催日時:2022年7月24日(日)

開催場所:株式会社ニトリホールディングス 札幌本社

参加人数:30名



集合写真



北海道大学総長質問会



研究発表

### 2.【高校生・中学生対象(保護者同伴)】

#### ①2022年度奨学金授与式 東日本(高校生)

開催日時:2022年11月6日(日)

開催場所:株式会社ニトリホールディングス 東京本部

参加人数:92名



集合写真



代表理事講話



奨学生スピーチ

②2022年度奨学金授与式 東日本(中学生)

開催日時:2022年11月20日(日)

開催場所:株式会社ニトリホールディングス 東京本部

参加人数:135名



集合写真



決意表明



奨学生ステージ

③2022年度奨学金授与式 西日本(高校生・中学生・京都大学CFプロジェクト)

開催日時:2022年12月18日(日)

開催場所:株式会社ニトリホールディングス 大阪本部

参加人数:326名



集合写真



入団証書授与



京都大学総長講話



ご来賓講話(安藤忠雄様)



奨学生ステージ

3.【OB・OG対象】

①NITORI CLUB交流会

開催日時:2022年7月9日(土)

開催場所:品川プリンスホテル

参加人数:55名



集合写真



ボウリング大会



懇親会

### III. 居住施設購入(公2)

居住施設提供事業に使用する、土地・建物を2022年12月に購入。居室内をリフォームし家具を完備した上で、留学生・大学生向けの学生寮として2023年度4月から運営を開始。

- 【所在地】東京都板橋区高島平
- 【構造】鉄筋コンクリート4階建(1985年2月築、2022年改修)
- 【収容定員】40名



### IV. その他

募集の告知及び、活動内容の紹介を目的とし、本期間中以下を実施いたしました。

#### ① 募集ポスター発行(上期)・募集要項付きリーフレット(下期)

2023年度の奨学生募集開始に伴い、募集の告知及び、活動内容の紹介を目的とし、上期はポスターを発行、下期は募集要項付きリーフレットを制作し、全国の大学・高等学校・中学校に向けて発送いたしました。



・ポスター(上期)



・募集要項付きリーフレット(下期)



### V. 処務の概要

#### 1. 役員に関する事項

##### (1) 役員名簿

2023年3月31日時点の本財団役員は以下の通りです。

役職	氏名	職名
代表理事	似島 昭雄	株式会社ニトリホールディングス 代表取締役会長 兼 CEO
業務執行理事	似島 靖季	公益財団法人 似島文化財団 副理事長
理事	杉田 亮毅	株式会社日本経済新聞社 参与
	播野 裕史	株式会社サービナレッジ 代表取締役会長
	鈴木 茂晴	大和証券グループ本社 名誉顧問
	山崎 良子	学校法人駿河台学園 理事長 学園長
	野本 弘文	東急株式会社 代表取締役会長
	中山 泰男	セコム株式会社 代表取締役会長
	似島 百百代	-
監事	中村 元彦	中村公認会計士 事務所 所長
評議員	長瀬 透	元 政策研究大学院大学 客員教授
	谷口 良一	株式会社パワーズポート 代表取締役
	白井 俊之	株式会社ニトリホールディングス 代表取締役社長 兼 COO

## 2. 会議に関する事項

### (1)理事会

2022年 5月 25日	第1回理事会	書面決議
2022年 6月 11日	第2回理事会	東京
2022年 12月 7日	第3回理事会	書面決議
2023年 3月15日	第4回理事会	東京

### (2)評議員会

2022年 6月 11日	第1回評議員会	東京
--------------	---------	----

### (3)奨学生選考委員会

2022年 8月31日	2022年度下期選考委員会 外国人留学生・日本人大学生 高校生、中学生同時開催	東京
2023年 2月 8日	2023年度上期選考委員会 外国人留学生・日本人大学生 みらいIT人財 高校生、中学生 同時開催	東京

### 事業報告の附属明細書

\*2022年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規程する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成を省略する。